

3類型	農林水産物・鉱工業品	通巻番号	3-26-235
地域資源名	大豆・こんにゃく	認定日	平成27年 2月 2日
地域	茨城県那珂市	所管省庁	農林水産省 経済産業省

事業名：茨城県農産物を使った健康ニーズに対応した新ジャンル大豆加工商品の開発・販売事業

会社名：株式会社小沢食品

所在地：茨城県那珂市向山1048-3

連絡先：TEL:029-298-1710
FAX:029-298-1790

H P: <http://www.kozawafoods.jp/>

事業概要(新たな活用の視点)

茨城県における大豆の作付面積及び収穫量について、近年は減少傾向で推移している。これらの改善をするためには、生産技術の改善等による収量及び品質向上対策や、需要者ニーズに応じた流通体制の構築、また、県内産大豆のイメージアップによる需要開拓を図ることが求められている。本事業では、茨城県の地域資源である大豆からできたおからと、また、茨城県産こんにゃくを使用し、トレーサビリティを確保し安全・安心、かつ地域色を打ち出した、健康ニーズにも対応した新たなジャンルの大豆加工商品を開発し、新たな需要を創出することで地域事業者や地域農業の活性化に貢献する。



【本社工場(HACCP認証)】



【活用する県産大豆のおから】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

本事業で開発する商品は、従来他社品と比較し、より肉に近い食感とこんにゃく臭を抑えることを実現している。大きな特徴は、加熱せずそのまま食べることも可能であり、肉の代替えとして加熱調理利用の他に、サラダの具材等の冷菜としても活用が可能である。従来からある単なるフェイクミート商品とは一線を画した、新たなジャンルの大豆加工商品として差別化を図る。

◆市場性

カロリー低減や栄養価等健康を意識する女性やカロリー制限を必要とされる方をターゲットとする。昨今の健康志向の潮流の中、低カロリーを実現しながら肉料理のボリューム感、満足感といった消費者潜在需要を満たす商品である。

◆販路

自社直営店及びネット販売を中心とし、地域内外の流通業及び外食産業といった既存取引業者と連携して展開する。



【試作開発品の調理例】
(肉じゃが)

地域資源における関係事業者との連携

県内産の大豆及びこんにゃくの原料調達により、生産者の経営安定化に貢献する。また県内流通業、外食産業等の連携により、県内産の大豆、こんにゃくの地産地消の促進、さらには地域内外の知名度浸透により地域活性化への貢献に寄与する。